別紙　要形書

一、未拂賃金を即時支拂ふこと
一、給與の月給金額支給すること
一、今後賃金低下を爲さざること
一、工場閉鎖を爲さざること
一、退職者の取扱制度を設けること

昭和六年三月十七日

於明社長書記
小熊要蔵
平賀酉次
小野寺秀和
岡本有吾

社員梶川均一殺

別紙　覺書

於以社社長書記第一の公令般を記載せるものを以て円滿解決致シ
依テ方資・双方各一通ツヽ覺書ヲ交換ス

一、金壱万(千三円九十六銭也)(但シ不拂賃金總額トス)
一、金壱拾弐円(但シ容八金三円也トス)

昭和六年三月十七日

於以社社長代表　梶川均
經營者代表　小熊要蔵
東京電気方面組合代表　高橋寅

6. 4. 14
第2371

警視廳第五九號

昭和六年四月九日

警視總監　丸山鶴吉

内務大臣安達謙藏殿
社會局長官殿
各廳府縣長官殿

（大阪府警察部）

C

三閉印刷大崎工場勞働爭議ニ關スル件

（第一報―發生）

要旨―金社ハ事業不振ノ爲メ本月六日職工四十四名ノ解雇ヲ發表シタルニ端ヲ發シ

標記工場ニ勞働爭議發生セル力其ノ狀況左ノ通

一、爭議發生ノ場所　東京市荏原郡大崎町居木橋二三九

發生　四、e　解決　五、八
使用勞働者　一一一人
爭議參加者　一一一人
關係勞働組合　全力労働